



令和7年度 全国高等学校総合体育大会

インターハイを支えるのは君だ！

- 大会愛称
- スローガン
- シンボルマーク
- 総合ポスター図案

募 集

■大会について

全国高等学校総合体育大会とは

通称「インターハイ」とも呼ばれ、全国各地の予選を勝ち抜いた選手が集う高校生最大のスポーツの祭典です。

大会では競技に参加する高校生だけではなく、大会を支える高校生や地域の方々も参加して、令和7年度には中国ブロック（広島・鳥取・島根・岡山・山口）で開催準備・運営に

インターハイ
マスコットキャラクター
ウイニンくん



©インターハイ

取り組み、本県を訪れた人々の記憶に残る大会を目指しています。

■開催競技(種目)

30競技(34種目)

陸上競技、体操（体操競技・新体操）、水泳（競泳・飛込・水球）、バスケットボール、バレーボール、卓球、ソフトテニス、ハンドボール、サッカー、バドミントン、ソフトボール、相撲、柔道、ボート、剣道、レスリング、弓道、テニス、登山、自転車競技（ロード・トラック）、ボクシング、ホッケー、ウエイトリフティング、ヨット、フェンシング、空手道、アーチェリー、なぎなた、カヌー、少林寺拳法 ※サッカーは中国ブロック以外で開催

■応募資格(対象)

県内の中学校、義務教育学校（後期課程等の中学校に相当する生徒）、中等教育学校、高等学校、特別支援学校（中学部・高等部）及びその他大会参加資格のある学校に在籍する生徒を対象にします。

■応募方法

- (1) 応募作品数は、各部門（大会愛称、スローガン、シンボルマーク、総合ポスター図案）1人各部門1点とします。
- (2) 応募作品は、自作、未発表のものに限ります。
- (3) 作品は学校ごとに取りまとめの上、応募してください。
- (4) 大会愛称及びスローガンは、所定の応募用紙を使用して応募してください。
- (5) シンボルマーク及び総合ポスター図案は、コンピュータで作成した場合も必ずプリントアウトし、作品裏面に所定の応募用紙を貼り付けて応募してください。（入選された場合、後日、データの提出をお願いします。）

■問い合わせ先・応募先

【鳥取県】
〒680-8570
鳥取県鳥取市東町一丁目271番地
鳥取県教育委員会事務局 体育保健課
学校体育係
TEL:0857-26-7922
FAX:0857-26-7542
E-mail:taiikuhoken@pref.tottori.lg.jp

■表彰

- 最優秀賞 : 各部門1点 ・ 入選者には、賞状及び記念品を贈呈。
- 優秀賞 : 各部門2点 ・ 入選者については、学校長を通じて通知するほか、報道機関等に発表します。
- 佳作 : 各部門3点

■要項・申込用紙ダウンロード

以下、URLまたはQRコードよりダウンロード！

<ホームページURL>

<https://www.pref.tottori.lg.jp/taiikuhoken/>

<QRコード>



応募締切 令和4年9月20日（火）必着

【裏面】過去大会作品を掲載

◇作品の取扱い
 (1) 最優秀作品は、令和7年度全国高等学校総合体育大会の愛称、スローガン、シンボルマーク及び総合ポスター図案として採用しますが、その際、加筆・修正等を行うことがあります。
 (2) 入選作品の著作権、商標権その他一切の権利は、広島県準備（実行）委員会に帰属し、また、応募された作品は返却しません。
 (3) 応募作品について著作権等に関わる問題が生じた場合は、全て応募者の責任となります。

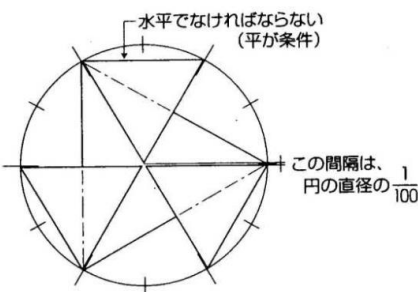
◇個人情報の取扱い
 (1) 個人情報に関しては、選考の目的以外に、本人の同意なく利用することはありません。
 (2) 個人情報保護条例に基づく場合を除き、本人の同意なく第三者に提供することはありません。
 (3) (1) (2)にかかわらず、入選作品の作者の学校名、学年及び氏名については公表します。

◇その他
 (1) 募集要項に違反したものは、審査の対象となりません。後日、違反が判明した場合には、入賞を取り消すことがあります。
 (2) 応募の時点で、募集要項の記載事項に同意したものとします。

■ 先催県の大会愛称・スローガン・シンボルマーク・総合ポスター図案と作品の説明

	令和3年度[北信越]	令和4年度[四国]	令和5年度[北海道]	令和6年度[北部九州]
大会愛称	輝け君の汗と涙 北信越総体 2021 選手が一生懸命に頑張って流した汗と、その後に流す涙で、感動を与えてくれる総体のイメージが光輝かしく感じたので、この言葉にしました。	躍動の青い力 四国総体 2022 「青」には、四国が“海”に囲まれていることや、“自然豊か”な場所であること、そして、主役の高校生の“若さ”を込めています。2022年にこの四国の地で、高校生たちが、思う存分力を発揮して躍動して欲しいという思いを込めました。	翔び立て若き翼 北海道総体 2023 選手一人一人が勝利を目指し上へ翔び立ち、北海道の広い台地で羽ばたいてほしいという願いを込めました。	ありがとうを強さに変えて 北部九州総体 2024 コロナなどで色々なことが制限されてきました。それでも今、こうして大会を開催してくれた人、これまでに自分を支えてくれた人に感謝し、それを強さに変え全力で戦い抜くという意味を込めました。
	走れ 北信越の大地を とべ 北信越の大空へ 出場選手たちに、北信越の地で思う存分試合を行ってほしいので、躍動感のあるスローガンにしました。	燃え上がれ我らの闘志 四国の大地へ 高校生の大人にはない闘志や勝ちへの気持ちを炎に表して燃え上がれという言葉を使い、高校生の力強さを表現しました。各県の思いをぶつけ合い、最後まで闘志を燃やし続け、感動を届けてほしいという思いを込めています。	轟かせ 魂の鼓動 北の大地へ 大空へ 高校生の闘志、勝利への執念、大会への思いを、競技を通して表現し、広大な北海道の広大な地を揺るがすほどの感動、躍動を届けてほしいという思いを込めています。	駆け上がれ 夢の舞台へ 燃え上がれ 若人の魂 高校総体という夢の舞台に立つ人へエールと、その夢舞台へと突っ走る高校生の情熱を表現しました。
スローガン				
	ベースの形を三角形にすることで、一つの頂点へ手を伸ばす選手たちを表しています。また、顔の位置はさらに上の舞台(オリンピック)を意識させるように配置しました。配色は各県の県旗からとりました。	4つの県が協力して一つの形を作り上げているのを表現しています。枠内に収まっていないながらも一つ一つのピクトグラムの動きに躍動感をつけ、スポーツの情熱と一体感を表現しました。	北海道らしくするためにアイヌの模様を参考にしました。そして模様の間は選手をイメージし1つになるというのをイメージしました。みんなで1つになり結果を出すというイメージを中央の花の形で表現しました。	全体の形や散りばめられているお花は、ナスチウムというお花をイメージしていて、花言葉が勝利なので、勝利に向かって進んでいけるようにと思いこの花にしました。カラフルな色は、様々な競技を表しています。
シンボルマーク				
	勝利=光として、その光を掴もうと必死に手を伸ばしている様子を描きました。周りがある花のようなものは、人の心を表現しました。	光が射す青空に向かい躍動する選手たちを描きました。太陽の光は勝利を表し、選手たちの色は希望の光を浴びて輝く虹色で表現しました。	今年はコロナで多くの大会が開催されなかったため、新しいスタートを切りだせるような構図にしました。走り出す姿は躍動感があって高体連にぴったりだと思いました。	勝利に向かって全力で走り、たすきを表した綱はスポーツと人の心とのつながりを意識して描いています。希望や夢を表す光や、青春のさわやかさや明るさが伝わるような配色にしました。
総合ポスター図案				

■ 高体連マークと作図法



※マークを構成している3つのKは、ドイツ語の頭文字をとったもので次のような意味があります。

KRAFT(クラフト)・・・力
 KUNST(クンスト)・・・技
 KLARHEIT(クラールハイト)・明朗な精神

赤色はM90%+Y95%